

「感謝の気持ち」

2021年9月28日

校長 田中 良季

今年度の体育大会も、昨年と同様に新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、無観客での開催にしました。安心安全に体育大会を実施するために、「コロナに感染しない」、「コロナを広げない」という意識を全員が強く持ち、検温、競技以外でのマスク着用、手洗い、消毒など、普段以上にコロナ対策を徹底し、「三木北スタイル」の体育大会を成功させてほしいと思います。

今年度は、東京2020オリンピック、パラリンピックがコロナの影響により1年遅れで開催され、多くの感動のドラマを私たちに届けてくれました。しかし、一方ではコロナ禍での開催をめぐり、「大会を中止せよ」「非常識である」など大会の開催に関してだけでなく、選手に対しても誹謗中傷が絶えず飛び交いました。

そのような中で、オリンピック・パラリンピックの開催を決定し、徹底した感染対策を行い運営して下さった委員の方々や、大会が開催されることを信じ努力し続けた選手の皆さん、感染症拡大防止に努めながら大会を支え続けた大会関係者や運営スタッフ、医療スタッフ、ボランティアの方々の努力無くしては、今回の素晴らしい大会はなかったと思います。そのお一人お一人に金メダル以上の価値を感じ、敬意と感謝の気持ちでいっぱいです。

今回の体育大会も、安心・安全に開催するために、多くの先生方や生徒会執行部のメンバーを中心に、安心して安全な体育大会を実施するために立案・計画してくれました。生徒諸君は、常に感謝の気持ちを忘れず、一つ一つの競技に大切に取組んでください。

三木北高校全員が協力し、心に残る体育大会になることを祈っています。